

2024 年度冬作関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

公益財団法人日本植物調節剤研究協会 技術部

2024 年度冬作関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、
2025 年 9 月 11 日（木）に Zoom を用いた Web 会議において開
催された。

計 52 名の参集を得て、除草剤 5 薬剤（18 点）について、試験
成績の報告と検討が行われた。

その判定結果については、次の表に示す通りである。

この検討会には、試験場関係者 22 名、委託関係者 19 名ほか、

2024 年度冬作関係除草剤・生育調節剤試験 判定結果

A. 除草剤 (1)小麦

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	ねらい	判定	判定内容
1. BAH-2215 乳 シンメチリン:5.0% ペンディメタリン:20.0% [BASF ジャパン]	小麦(秋播)における発生前の一年生雑草を対 象とした播種後出芽前での土壌処理(全面)に よる適用性の検討(北海道:2年目) 小麦(秋播)における発生前から始期の一年生 雑草を対象とした小麦出芽揃いでの土壌処理 (全面)による適用性の検討(北海道:2年目) 小麦(秋播)における1葉期までの一年生雑草 を対象とした小麦1~3葉期での土壌処理(全 面)による適用性の検討(北海道:2年目)	実	実) [一年生雑草] ・播種後~小麦3葉期, 雑草1葉期まで ・土壌処理(全面) ・400~600mL <散布水量70~100L>/10a ・全土壌(砂土を除く) ・全域 注) ・子葉期を超えるイヌカミツレに対しては、低薬 量で効果が劣る場合がある
2. KUH-165 フロアブル ジフルフェニカン:7.4% ピロキサスルホン:7.4% [クミアイ化学工業]	小麦(秋播き)における1葉期までの一年生雑 草を対象とした小麦1~3葉期での土壌処理に よる適用性の検討(北海道:2年目)	実	実) [一年生雑草] ・播種後出芽前, 雑草発生前 ・土壌処理(全面) ・80~100mL <散布水量25~50L>/10a ・全土壌(砂土を除く) ・北海道 ・播種後~小麦3葉期, イネ科雑草1葉期まで ・土壌処理(全面) ・80~100mL <散布水量50~100L>/10a ・全土壌(砂土を除く) ・北海道 注) ・葉に白斑を生じる場合がある ・散布水量25~50L/10aの場合は専用ノズルを使用 する
3. NP-55 乳 セトキシジム:20% [日本曹達]	小麦における生育期の一年生イネ科雑草を対 象とした耕起前での茎葉処理(全面)による適 用性の検討(2年目)	継	継) ・効果・薬害の確認
4. SYJ-397 乳 プロスルホカルブ:66.7% 既知成分A:1.4% [シンジェンタジャパン]	小麦(秋播き)における発生前の一年生雑草を 対象とした, 小麦播種後出芽前での土壌処理 (全面)による作用性の検討(北海道, 初年目) 小麦(秋播き)における発生前~始期の一年生 雑草を対象とした, 出芽揃いでの土壌処理(全 面)による作用性の検討(北海道, 初年目) 小麦(秋播き)における雑草1葉期までの一年 生雑草を対象とした, 小麦1~3葉期での土壌 処理(全面)による作用性の検討(北海道, 初年 目)	—	(作用性)

A. 除草剤 (2)大麦

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	ねらい	判定	判定内容
1. NP-55 乳 セトキシジム:20% [日本曹達]	大麦における生育期の一年生イネ科雑草を対 象とした耕起前での茎葉処理(全面)による適 用性の検討(2年目)	継	継) ・効果・薬害の確認